

つぶらな瞳の「ブルー」

2015年10月19日

先日友達のFacebookで面白い画像を発見。

<https://www.facebook.com/kim.enari/posts/543118739173115>

かなりコメント欄は盛り上がっていた。って、ひとりでハシヤいでただけど。

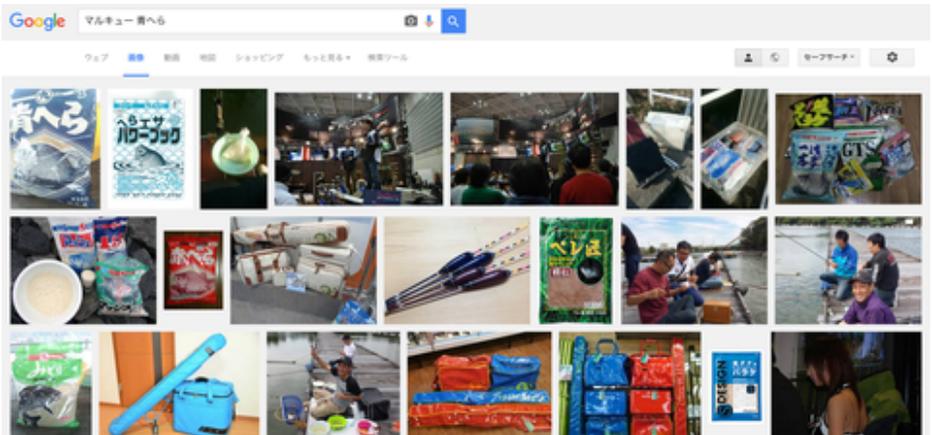
(あ、だから今日のレッドサンダーはG杯獲れなかったのか。。。)



画像は友達からの無断拝借なんだけど、とてつもなく懐かしい匂いがプンプンする。僕の小学生の頃の記憶。

ただ、ヘラのデザインは間違いなく見覚えがあるものの、パッケージ全体で見ると、僕の知らないもっと前の時代のもののようだ。で、調べてみた。

「マルキュー 青へら」



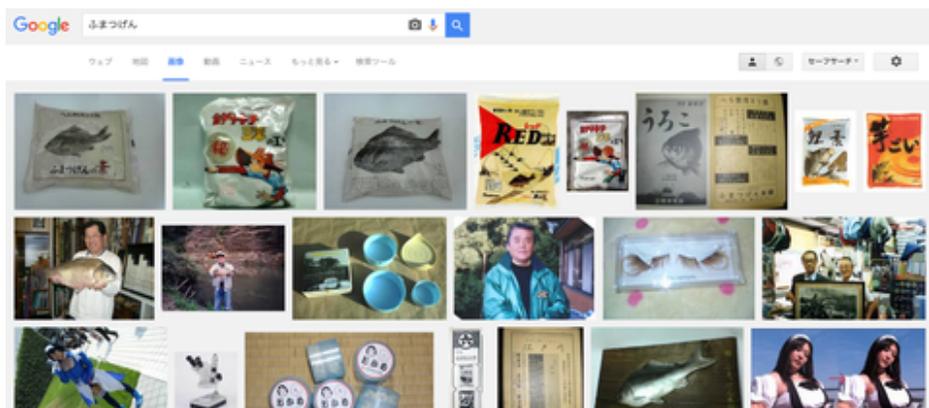
画像検索結果のトップに載っている「青へら」は、そうとう後になってからのものだ。廃盤までに、版を何度重ねたのかさえ謎だが、すでに現在のパッケージと同じ写実的なヘラになってしまっている。リアルすぎてめんこくないのだ。

冒頭一枚目の画像のパッケージは、半世紀近く経った今でも通じる気がするのは僕だけだろうか？ノスタルジーだけでは片付けられない魅力があるような気がしてならない。

「青」のフォントもそうだ。今で言うポップ体のような勘亭流のような、何とも不思議なムード。じっくり見れば見るほど吸い込まれそうな怪しげな波紋は、まるで金田一耕助の八つ墓村の池だか沼だかな印象で、可愛いおメメのへらブナというよりは死人の片足でも出てきそうな暗さを抱えている。そのミスマッチにびたりハマるフォント。「へら」という文字は後付けでデザインされたんだらうが、ちょっと角ばらせ過ぎているように思う。どうでもいいんだけど。

へらバッグ「小春 ダイナミック」の「青」も、プライムエリアに混じって引っ掛かってきたので、佐藤徳通会長を思い出しつつ次へ

「ふまつげん」

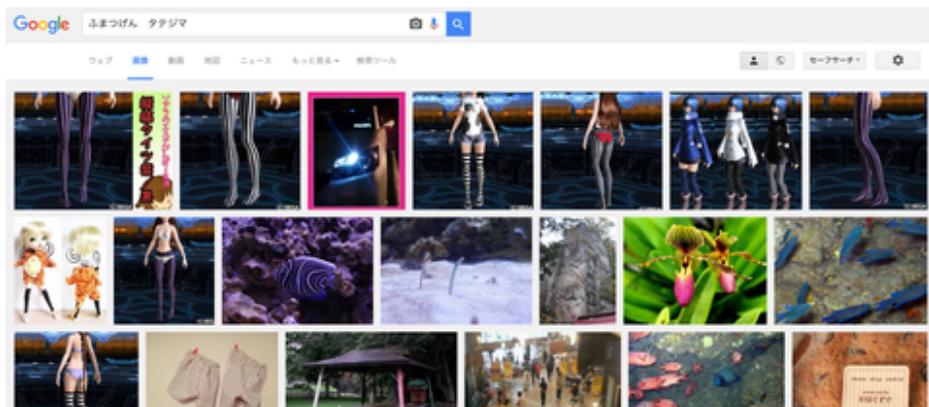


いやあ～、懐かしいですね。ベーシックインストラクターの小池さんがヒットして、頭のなか「???」って人も居るのかもしれないね。小池さんの隣は「まつげ」です。なるほど。。

「おかめ」も見えます。このパッケージは倒産寸前のものだと思います。角切麩を「オカメ」と呼ぶのはコレが原点です。ソニーのウォークマンと同じで代名詞ってことになるワケですが、「へえ～」なんて人も居るんでしょう。「ふまつげん」が倒産してもうすぐ15年。すでに歴史の彼方です。

。。。オマケ

「ふまつげん タテジマ」



うーん、なるほど。

確かにタテジマですが、だったら阪神タイガースが出てきそうなものですがね。。